

SSH

サーバーの設定ファイル

/etc/ssh/sshd_config

```
# ポートの変更  
port 22
```

```
# ルートユーザーのログイン不可  
#PermitRootLogin yes  
PermitRootLogin no
```

```
# 空パスワード不可  
PermitEmptyPasswords no  
# パスワードログイン可  
PasswordAuthentication yes
```

```
#X のフォワード可  
X11Forwarding yes
```

```
# 特定ユーザーのみログイン可  
AllowUsers funatake badboys
```

X 転送

サーバーの設定

/etc/ssh/sshd_config

```
XForwarding yes
```

で転送許可。

xauth がインストールされていないと機能しないみたい

クライアントの設定

/etc/ssh/ssh_config か ~/.ssh/config

```
ForwardX11 yes
```

で受信許可。

```
ForwardAgent yes  
ForwardX11 yes  
ForwardX11Timeout 0
```

あたりを設定しておくと思う。

RSA 公開鍵認証のみにする
必要に応じておこなうこと。

公開鍵認証の有効化

```
RSAAuthentication yes
PubkeyAuthentication yes
AuthorizedKeyFile .ssh/authorized_keys
```

Root のログイン禁止

```
PermitRootLogin no
```

rhost での接続とパスワード認証の無効化

```
RhostsRSAAuthentication no
PasswordAuthentication no
PermitEmptyPasswords no
```

チャレンジレスポンス認証を明示的に無効化

```
ChallengeResponseAuthentication no
```

注意事項

PAM 認証について

http://kazmax.zpp.jp/linux/lin_pam.html

OpenSSH の FAQ に以下の表記がありましたので、載せておきます。

バージョン	UsePAM の値	PasswordAuthenticationChallengeResponseAuthentication	ChallengeResponseAuthentication
<=3.6.1p2	存在せず	PAM を使う	PAMAuthenticationViaKbdInt が許可
3.7p1 ~ 3.7.1p1	デフォルトは yes	PAM を使わない	UsePAM が許可されていれば PAM を使う
3.7.1p2 ~ 3.8.1p1	デフォルトは no	PAM を使わない	UsePAM が許可されていれば PAM を使う
3.9p1	デフォルトは no	UsePAM が許可されていれば PAM を使う	UsePAM が許可されていれば PAM を使う

scp

scp コマンドを使うには、

```
openssh-clients
```

が必要なので注意。SFTP は openssh-clients が無くても使える。